

市老連令和2年度事業計画と予算

令和2年度事業計画と予算は次のとおりです。これまでの経験や活動の実績をもとに、「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」をメインテーマに、次に示す方針で諸活動に取り組んでまいります。そしてすべての人がいきいきと生活できる地域共生社会の実現をめざします。★印は新規事業です。

《重点事項》

- 1 介護予防・フレイル(虚弱)対策で元気高齢者をめざします
2 高齢者の日常生活を支える友愛活動をすすめます
3 高齢者の社会参加を呼びかけ、仲間づくりの輪を広げます
4 交通事故防止と生活安全・防災活動に取り組みます
5 高齢者の尊厳が守られる諸制度、地域共生社会の実現をめざします

《事業実施計画》

- 1 生きがいと健康づくり事業の推進
2 介護予防活動の推進
3 高齢者の社会参加を呼びかけ、仲間づくりの輪を広げます
4 交通事故防止と生活安全・防災活動に取り組みます
5 高齢者の尊厳が守られる諸制度、地域共生社会の実現をめざします

- (3月) ゲートボール大会の後援(5月、10月)
ニユースポーツ器具の貸出(ボッチャ競技器具を追加)
★ いきいきクラブ体操の普及・啓発
第33回健康福祉祭岐阜大会への参加(10月31日~11月3日)
2 仲間づくりの推進
(1) 会員増強の5つの取り組みの実施
① 解散クラブをなくそう
② 会員減少に歯止めをかけよう
③ 年間1クラブ1名増やそう
④ クラブをPRしよう
⑤ クラブをつくらう

- (2) 「なごやかクラブを知ってもらう」各種広報の実施
(3) 市老連の愛称「なごやかクラブ名古屋」の普及・啓発
(4) 会員増強にかかる新たな顕彰制度★
◎ 会員増強に努めた学区老連の顕彰
◎ 会員増強に努めた単位クラブの個人・グループの顕彰
(5) クラブのない町内の参加希望者の近隣クラブへの加入促進
(6) 未加入者の老人クラブ体験参加の促進
(7) 各区におけるクラブ未設置学区の解消
3 高齢者の日常生活を支える友愛活動「5つの活動」の推進
(1) 友愛活動班と友愛活動員による生活支援活動の推進
(2) 多様な通いの場づくりの推進
(3) 見守り支援活動の推進
(4) 健康づくり支援
▼ 介護予防活動用具の貸出

- (2) シニア・スポーツの普及
▼ 世代間交流スポーツ大会の開催(6月)
▼ グラウンドゴルフ大会の開催(11月)
▼ シニア・スポーツリーダー研修会の開催(12月)
▼ グラウンド・ゴルフ区対抗団体戦指導者養成大会の開催

令和2年度収支予算書(単位:円)

Table with 3 columns: 科目, 本年度予算額, 備考. Rows include: I 一般正味財産増減の部, 1. 経常増減の部, (1) 経常収益, ① 受取入会金, ② 受取会費, ③ 受取補助金等, ④ 受取寄付金, ⑤ 受取負担金, ⑥ 雑収益, 経常収益計(A), (2) 経常費用, ① 事業費支出, ② 管理費支出, 経常費用計(B), 当期経常増減額(C) = (A) - (B), 2. 経常外増減の部, (1) 経常外収益計(D), (2) 経常外費用計(E), 当期経常外増減額(F) = (D) - (E), 当期一般正味財産増減額(G) = (C) + (F), 一般正味財産期首残高(H), 一般正味財産期末残高(I) = (G) + (H), II 正味財産期末残高.

4 老人クラブの育成

- 1 研修活動
▼ 東海・北陸ブロック老人クラブリーダー研修会(三重県)(6月)
▼ 新任会長研修会の開催(7月)
▼ 全国老人クラブ大会(山形県)への参加(11月)
▼ 女性リーダー研修会の開催(11月)
▼ なごやかクラブ研修会の開催(12月)

5 情報伝達支援

- 1 見守り情報の提供
▼ 振り込め詐欺の未然防止活動の啓発資料の提供(啓発シール等の配付)
2 交通安全運動の実施
▼ 防犯・防火活動の推進
▼ 地震・津波災害に備えた自主防災活動の推進

6 広報・調査活動

- 1 機関紙の発行(年3回、全クラブ会員配布)と内容の充実
2 ホームページを活用した組織内外への広報
(3) 老人クラブ会員章の普及、老人クラブ傷害・賠償保険の加入促進

7 関係機関・関係団体との連携及び交流

- 1 公益財団法人全国老人クラブ連合会との連携
(2) 都道府県・指定都市老人クラブ連合会との連携
(3) JASSくらぶ(企業退職者の会)との交流
(4) 学区連絡協議会との連携強化
(5) 子ども会等他団体との交流

お知らせ

第45回市老連通常総会

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、老人クラブ大会を中止し、通常総会のみとさせていただきます。

また密閉、密集、密接の「3つの密」を避け、感染防止に留意して開催いたします。ご理解賜りますようお願いいたします。

- ◆日時: 令和2年6月3日(水) 午後1時30分から
◆場所: 日本特殊陶業市民会館 フォレストホール

